

大人が自分の人生をちゃんと生きる。 それがいちばんの子育て。

シュタイナー教育 性教育

講師 こっしー（ママダアキコ） Mamada Akiko



こっしーさんは、横浜市から筑西市へ移り住み、子育てをしてきました。移住当初は、このまちの「人との近い距離感」に戸惑いながらも、筑波山を見てほっとする自分に気づいた時、ここが居場所になったと言います。教育の現場で働く中で出会ったのが、人の成長を「頭・心・体」で捉えるシュタイナー教育でした。その学びを軸に、自然育児の場や大人の勉強会、五郎助山での「森のようちえん」を立ち上げました。自然の中で体を動かし、五感で感じ、心身が育つ時間を大切にしています。

子育ての信条は、「私が私の人生をちゃんと生きること」。

まわりの大人が満たされ、楽しく生きる姿こそが、子どもへの何よりの教育だと語ります。

現在は、「自分を生きる」をテーマに、シュタイナー教育と性教育のアドバイザーとして、年齢や立場を越え、人生のすべてに寄り添う支援を続けています。

■ こっしーさんのおすそわけは、
**シュタイナー教育や性教育のおはなし会の
案内をすることです。**

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172